

日伯協会創立95周年記念

ふるさと

心の故郷・神戸と笠戸丸

ブラジル日系社会はここから始まった

200万人にのぼる世界一のブラジル日系社会。その起点が、神戸であり、笠戸丸です。今回の展示では、日本からブラジルへの移民がなぜ始まったのか、そして、第1回笠戸丸移民を支えた人々の喜びや苦勞にスポットを当てました。さらに、笠戸丸そのものの数奇な生涯も紹介しています。

2021 **7/10**土 ~ **9/26**日

海外移住と文化の交流センター
1階特別展示場

入場無料

開場：午前10時～午後5時（入場は午後4時30分まで） 休館日：月曜日（祝日の場合は翌日）

113年前、最初の笠戸丸移民が神戸港を出発した



1908(明治41)年4月28日、第1回移民781名を乗せた笠戸丸は、見送りの花火が打ち上げられるなか、ブラジルへ向けて出港した



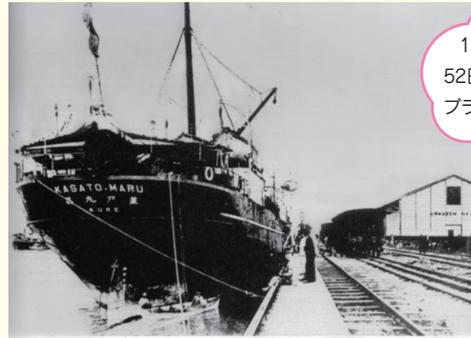
2001年4月28日、神戸メリケンパークに完成した移民船乗船記念碑



移民船の生活

上塚周平の航海速報より

航海中は移民たちが
地方芸能を演じて
喝采を浴びた



1908年6月18日、
52日間の航海を経て、
ブラジル・サントス港に
到着



初めての水洗便所に
びっくり

サンパウロ移民収容所

香山六郎回想録より



入浴後真っ裸のまま
廊下で体を拭きだした



ブラジルの係官は
読み書きできない
日本人がいなかったことに
驚いた

■ 主催：一般財団法人 日伯協会、神戸市

新型コロナウイルス感染予防策として、来館時の検温・マスク着用・消毒等にご協力をお願いします。



- JR・阪神電車「元町」東口より鯉川筋を北へ徒歩15分
神戸市営地下鉄「県庁前」より、徒歩10分
- 神戸市営バス：「三宮駅前」または、「元町駅前」から
⑦系統に乗車「山本通3丁目」下車、北西へ徒歩3分
または「山本通4丁目」下車、東へ徒歩3分
*お車の方は、当センター北側の有料駐車場を
ご利用ください。

NIPPAKU Since 1926

一般財団法人 日伯協会 Associação Nipo-Brasileira

〒650-0003 神戸市中央区山本通3丁目19-8 海外移住と文化の交流センター2階

電話・ファックス 078-230-2891 E-mail info@nippaku-k.or.jp

URL http://www.nippaku-k.or.jp